

四日市市国民健康保険条例の一部を改正する条例をここに公布する。

令和3年3月24日

四日市市長 森 智 広

四日市市条例第30号

四日市市国民健康保険条例の一部を改正する条例

四日市市国民健康保険条例（昭和36年四日市市条例第15号）の一部を次のように改正する。

改正後	改正前
<p data-bbox="300 728 400 763">附 則</p> <p data-bbox="236 786 807 880">（新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者等に係る傷病手当金）</p> <p data-bbox="204 902 807 2042">第7条 給与等（所得税法第28条第1項に規定する給与等をいい、賞与（健康保険法第3条第6項に規定する賞与をいう。）を除く。以下同じ。）の支払を受けている被保険者が療養のため労務に服することができないとき（<u>新型コロナウイルス感染症（病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和2年1月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）である感染症をいう。以下同じ。）</u>に感染したとき又は発熱等の症状があり当該感染症の感染が疑われるときに限る。）は、その労務に服することができなくなった日から起算して3日を経過した日から労務に服することができない期間のうち労務に就くことを予定していた日について、傷病手当金を支給する。</p>	<p data-bbox="935 728 1035 763">附 則</p> <p data-bbox="871 786 1442 880">（新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者等に係る傷病手当金）</p> <p data-bbox="839 902 1442 1870">第7条 給与等（所得税法第28条第1項に規定する給与等をいい、賞与（健康保険法第3条第6項に規定する賞与をいう。）を除く。以下同じ。）の支払を受けている被保険者が療養のため労務に服することができないとき（<u>新型インフルエンザ等対策特別措置法（平成24年法律第31号）附則第1条の2に規定する新型コロナウイルス感染症</u>に感染したとき又は発熱等の症状があり当該感染症の感染が疑われるときに限る。）は、その労務に服することができなくなった日から起算して3日を経過した日から労務に服することができない期間のうち労務に就くことを予定していた日について、傷病手当金を支給する。</p>

2 及び 3 (略)

2 及び 3 (略)

附 則

この条例は、公布の日から施行し、令和 3 年 2 月 1 3 日から適用する。

(健康福祉部保険年金課)